

Information 12

年末・年始にかけお出かけも増えると思います。

今回は、車酔い…“**動揺病**”についてのお話！

人も同じですが、実は車酔いもちゃんと病名があります。
耳の中にある器官や長時間の刺激、目からの情報のズレなどから
脳が混乱を起こし車酔いになります。

<原因を大きく3つに分けると？>

揺れ



耳の奥の(内耳)に平衡感覚を司る三半規管と前庭があります。
身体の加速・減速・回転などの動きを司っていて
車の揺れでその二つの器官が刺激を受けると、
平衡感覚や自律神経の乱れが生じ酔いにつながる

ニオイ



犬の嗅覚は人の1億倍とも言われかなり優れています。
車内のニオイは芳香剤や香水・体臭・ガソリンなど
様々なニオイが充満…**刺激が強い**ことから酔うことがある

ストレス



頻繁に乗らない車は慣れない環境で不安があったり
以前車酔いをした子なら覚えていて恐怖心が残り
苦手意識がある子も…
過度なストレスも原因の可能性あり

車酔いをした場合以下の**症状**が診られます！

軽度



- ・落ち着きがなくなる
- ・鳴いたり吠えたりする
- ・頻繁にあくびが出る

重度



- ・息が荒い
- ・よだれが大量に出る
- ・鼻水が出る
- ・体の震え

- ・下痢
- ・嘔吐
- ・ぐったり

このような症状が代表的です！

車に乗る際や酔ってしまった場合にいくつか対処法があります。

<対処法>

…乗車前…



- ✓ **酔い止めを投薬(病院処方)**
乗り物に乗る1時間以上前に投薬
24時間効果があり
- ✓ **適度に運動**
乗車中に眠りについてくれるかも
- ✓ **食事を少量にするか与えない(水はOK)**
満腹だと気持ち悪くなりやすい…

…乗車後…



- ✓ 揺れを減らすような運転を心がける
- ✓ 窓を開けこまめに換気(顔の出しすぎ注意)
- ✓ 適度に休憩
排泄も含め最低2時間に1度は気分転換を！



参考：Honda Dog

車に慣れるためには、**徐々にステップアップしていくことが大切！**
まずはエンジンをかけずに乗せる、大丈夫ならエンジンをかけて乗せる…
これは、**脱感作法**といいます。

雰囲気を察するので私たちも重い雰囲気を出さず見守ってあげましょう♪

